



大曲農業高等学校  
主査 佐々木 敬隆

## 経歴 採用26年目

- H30年 大曲農業高等学校
- H27年 能代養護学校・能代支援学校
- H23年 教育庁 義務教育課  
調整企画・教員免許班
- H22年 文部科学省派遣
- H20年 教育庁 特別支援教育課  
調整・企画班、エリア特別支援  
学校開設準備班
- H18年 国体・障害者スポーツ大会局  
大会総務課  
障害者スポーツ大会運営班
- H17年 国体・障害者スポーツ大会局  
競技式典課 音楽演技班
- H15年 教育庁 義務教育課  
調整・企画班
- H14年 教育庁 高校教育課 総務班
- H11年 埋蔵文化財センター
- H 9年 太田町立太田東小学校
- H 5年 角館高等学校

## ある日のスケジュール

- 8:00 出勤
- 8:35 朝会、メールチェック
- 9:00 支払伝票の作成
- 10:00 委託業者と打合せ
- 11:30 故障設備の状況確認
- 12:00 昼食
- 12:45 各種調査の資料作成
- 14:30 物品の発注手続き
- 16:00 教員と教材購入に関する  
打合せ
- 17:00 退庁
- 19:00 地域のサークル活動

## わたしの職場はこんなところですよ

大曲農業高等学校は、本校と分校を併せて、約90名の職員と約560名の生徒がいます。事務部は、事務長をはじめ事務職が7名、技能職4名で構成されています。

電話や来客の対応から校舎の維持管理など幅広く業務を行っています。

## わたしは今、こんな仕事をしています

今年度は主に学校を運営するための予算の執行などを行っています。具体的には、学校(校舎)を安全に使用できるようにする手続き(契約等)や、授業や実習に必要な物品を用意するための手続き、古くなり壊れたものを修理するための手続きなどです。

## 秋田県のここが好き!

あたたかな心をもった人が多いところでしょうか。何かあったときには隣近所や周囲の方々が協力してくれる(面倒をみてくれる)雰囲気があり、良い意味でお節介をしてくれる人がいるところです。

## 学校事務職のやりがいはこちら!

子供たちの貴重な学校生活を支える一助となることができます。また、より良い教育活動ができるよう教員と協力し教育環境を整備するなど、子供たちの身近なところで仕事ができることも挙げられます。

小さいことかもしれませんが、教育環境において子供たちが不便を感じている部分や、ここをもっと整備してあげたいなど思ったことが、限られた予算の中でもいろいろ工夫して少しでも改善できたときなどにやりがいを感じます。

## これまでで特に印象に残っている出来事がありますか?

どこの勤務公所も思い出深いのですが、その一つが秋田きりり支援学校の開設等の準備です。

平成22年4月の移転・開校のスケジュールは既に決まっており、校舎建設と並行して準備をしていかなければなりません。予算とタイムリミットが決まっている中で、学校を建設する部署と学校等の調整や各関係機関との調整等、時間がいくらあっても足りないくらいでしたが、周囲の協力がありスタートすることができました。とにかくホッとした記憶が残っています。

## 教育庁や教育機関は、どのような職場ですか?

これまで十数カ所に勤務してきましたが、どこも上司や同僚に恵まれて仕事をすることができました。周りにはそれぞれの分野で長けている方々がたくさんいます。仕事では、この分野は〇〇さんが経験豊富、あるいは相談すれば何かいいヒントがもらえそう。また、仕事以外の趣味や雑学などでも、これについては〇〇さんがとても詳しいので、何かアドバイスしてもらおう、といったような感じです。

## 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言!

教育行政・教育事務職は、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校や教育庁(県教育委員会の事務局)、教育機関(図書館・博物館等)など、勤務場所が多くあり、職務の範囲も幅が広いです。

学校では、教職員と連携し、そして保護者や地域の方々の協力も得ながら、学校の教育環境を整備していきます。子供たちも身近にいます。やる気も湧いてきます。教育庁では県全体を考えた施策の実施に携わることもできますし、教育機関では、子供に限らず県民全体に関わる仕事をすることもできます。

ぜひ、将来の秋田県を担う子供たちのため、そして秋田県の教育のために私たちと一緒に働いてみませんか?